

# 保育者養成における子どものうたの取り扱いについて(5)

— アンケート調査に基づく分析 —

多 保 田 治 江

## はじめに

保育学科において子どものうたに関する授業は一年次では必修で「声楽Ⅰ」(通年 1単位)・「器楽Ⅰ」(通年 1単位)・「子どもと表現Ⅱ」(後期 1単位)を履修する。二年次では選択授業で「器楽Ⅱ」(通年 2単位)を履修する。「声楽Ⅰ」の授業内容は、保育者となる学生の声のトレーニング(呼吸法・発声法)・うたう楽しさを知ること・子どものうたを知ること・子どものうたの指導方法を学ぶことである。「子どもと表現Ⅱ」の授業の一部であそびうたやシンギングゲームに触れる。また、「器楽Ⅰ」・「器楽Ⅱ」の授業内容は、様々な音楽の表現方法をピアノ曲から知ること・子どものうたの弾きうたいや表現活動のために用いるリズム曲の演奏法を学ぶことである。1年間で子どものうたを弾きうたいで10曲以上履修することとなっている。しかし、弾きうたいのためのうたう経験は、入学以前の小学校・中学校・高等学校において主に斉唱や合唱の経験はあっても独唱の経験はテストの時のみという学生が多い。その結果、「うたうことが好き」である学生が全体の約9割(2005年度調査 好き87%、嫌い1%、どちらでもない12%)ではあっても、子どものうたの弾きうたいに対して授業開始後しばらくは戸惑いをみせる学生が多いことが現状である。

二年次の教育実習は、観察実習、参加実習、責任実習を通して保育の実践方法を学生は学んでいる。2005年度の教育実習を終えた学生に対して「子どものうた」の指導について質問をし、次の回答が得られた。

## 質問1 子どものうたを指導しましたか。

### 担 当 ク ラ ス

		3歳児	4歳児	5歳児	4・5歳児
はい	60名(50.4%)	20名	16名	22名	2名
いいえ	59名(49.6%)	23名	15名	20名	1名

質問2 指導した子どものうたは園の選曲ですか、自分の選曲ですか。

園の選曲+自分の選曲 2名      園の選曲 55名      自分の選曲 3名

園の選曲	自分の選曲	計	人数	3歳児	4歳児	5歳児	4・5歳児
4曲	1曲	5曲	1名			1名	
1曲	1曲	2曲	1名		1名		
3曲		3曲	1名		1名		
1曲		1曲	54名	20名	13名	19名	2名
	1曲	1曲	3名		1名	2名	

質問3 子どもの歌声を聞いてどのように思いましたか。

うたい方について

	計	3歳児	4歳児	5歳児	3・4歳児
うたうことが楽しそうである。元気いっぱい にうたう(特に得意なうた、表情も笑顔)	84名	31名	21名	30名	0名
素直で明るい歌声だった	22名	6名	9名	7名	0名
一生懸命うたおうとする姿勢が伝わった	12名	5名	2名	4名	1名
範唱でメロディをすぐにうたうことは驚くべきことだ	12名	1名	6名	5名	0名
怒鳴るようにうたう子どもがいた	9名	4名	2名	3名	0名
怒鳴り声と大きな声の違いがわからない	8名	2名	3名	2名	1名
子どもによってうたい方に違いがあった (うたうことの好きな子どもは大きな歌声、苦 手な子どもは小さな歌声でうたった)	4名	2名	0名	2名	0名
保育者が配慮しないと怒鳴り声になる	2名	0名	0名	2名	0名
歌声が小さかった(男子)	2名	1名	0名	1名	0名
独唱ができる子どもがいた	1名	1名	0名	0名	0名
3歳児は歌詞が明確であった	1名	1名	0名	0名	0名
3歳児は歌詞が明確でない部分もある	1名	1名	0名	0名	0名

保育者や実習生と子どもとの関係について

	計	3歳児	4歳児	5歳児	3・4歳児
子どもたちの歌声に支えられて楽しく伴奏が 弾けた	3名	1名	0名	2名	0名
指導したうたを指導後もうたってくれて、嬉 しかった	2名	0名	1名	1名	0名
範唱で子どもはうたを知るので保育者の役割 は大きい	2名	0名	0名	2名	0名
保育者のうたい方そっくりである	1名	0名	1名	0名	0名

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて (5)

うたの好みについて

	計	3歳児	4歳児	5歳児	3・4歳児
元気でリズムカルなうたを好む	1名	0名	1名	0名	0名

質問1の結果から、子どものうたを教育実習で指導した学生が全体の5割であったことには驚いた。指導計画を作成し、指導することによって子どもの姿をじかに知ることができる機会を5割の学生が経験することがなかったからである。

質問2の結果から、指導した子どものうたの選曲に関しては9割が「園の選曲」で指導し、曲数は「1曲」であった。子どものうたに対して受動的なかわりをしてるように思われる。

質問3の結果から、子どもの歌声を実際に聞くだけでも気づきが生まれることがわかる。それらはうたい方について・保育者や実習生と子どもとの関係について・うたの好みについての大きく3つに分類できる。しかしながら、現場の先生から得られた回答(註1)にあったその場にいる子どもと子どもの関係までは気づかなかったようである。実際に子どものうたを指導する機会があるとさらに大きな発見や気づきが生まれたであろう。幼稚園・保育園で指導されている子どものうたの調査によって、年間を通して指導している子どものうたを知ることや選曲理由を知ることとはこのような点においても有効に思われる。

今回の小論は前回に引き続き、保育者養成における「子どものうた」の指導のあり方や望ましい歌唱教材の方向性を探ることと、1993年度のデータと比較検討することが本研究の目的である。

### 子どものうたの分類

2004年に実施した調査における提示曲(114曲)、自由記載曲(345曲)合計459曲の子どものうたを分類し考察するとともに、1993年度の調査結果と比較検討を行った。うたい継がれる子どものうた、一過性の子どものうたを知ることができるからである。

#### 提示曲の分類

##### 2004年

	曲数
○生活・遊び	43曲(37.7%)
○動物となかま(26曲)・植物(10曲)・食物(3曲)・乗り物(1曲)	40曲(35.1%)
○季節・行事・自然	31曲(27.2%)
	114曲

##### 1993年

○動物となかま(67曲)・植物(32曲)・乗り物(9曲)・食物(8曲)	116曲(43.0%)
○季節・行事・自然	81曲(30.0%)
○生活・遊び	73曲(27.0%)
	270曲

**自由記載曲の分類**

**2004年**

- 生活・遊び 213曲 (61.7%)
- 季節・行事・自然 67曲 (19.4%)
- 動物となかま (32曲)・食物 (14曲)・植物 (13曲)・乗り物 (6曲) 65曲 (18.8%)
- 345曲

**1993年**

- 生活・遊び 174曲 (39.0%)
- 季節・行事・自然 163曲 (36.5%)
- 動物となかま (58曲)・植物 (28曲)・食物 (16曲)・乗り物 (7曲) 109曲 (24.4%)
- 446曲

分 類	2004年	1993年
生活・遊び	256曲 (55.8%)	247曲 (34.5%)
季節・行事・自然	98曲 (21.4%)	244曲 (34.1%)
動物となかま・植物・食物・乗り物	105曲 (22.9%)	225曲 (31.4%)
計	459曲	716曲

**I. 生活・遊びのうた**

生活・遊びに関する提示曲 (43曲)・自由記載曲 (213曲) 合計 256曲は、全体の 55.8% を占めた。そのうち過半数の幼稚園・保育園で使用されている子どものうたは次の 25 曲であった。(子どものうた分類別表 1)

その中で 1993 年の調査においても、過半数の幼稚園・保育園で使用されていた子どものうたは 11 曲であった。(表中灰色で塗りつぶしたうた) 今回の調査ではあそびうたも生活・遊びのうたの範疇に入れたのであそびうたが 12 曲入った。

1 位の「とんとんとんとんひげじいさん」は、80 園の幼稚園・保育園でうたわれ最も使用率が高く 96.4% であった。うたい始めの軽快で躍動的なリズムや模倣しやすいモーションであることが未満児から 5 歳児まで各クラスでうたわれている要因である。

2 位の「さんぽ」は「となりのトトロ」の挿入歌である。1 月・2 月の雪で外に出られないシーズンを除いて 78 園 (94.0%) の幼稚園・保育園で使用されていた。その他に 18 位の「世界中のこどもたちが」が今回新しく登場した。この歌は 1887 年「音楽広場」(クレヨンハウス) で発表された新しい子どものうたで 1992 年度から小学校 5 年生の音楽の教科書 (東京書籍)、2002 年度からは全ての音楽の教科書に採用されている。

3 位の「おおきな栗の木の下で」は、76 園 (91.6%) の幼稚園・保育園で使用されていた。1993 年の調査においても 6 位で 58 園 (76.3%) と上位ではあったが、今回の方がよくうたわれていた。

これに反して、1993 年の調査では過半数の幼稚園・保育園でうたわれていたが、今回の調査

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて (5)

では姿を消した子どものうたは次の9曲である。

曲名	1993年	園数と使用率	2004年 園数と使用率
やきいもグーチーパー	3位	63 (82.9%)	5 (6.0%)
せっけんさん	9位	53 (69.7%)	39 (47.0%)
しゃぼんだま (大正9年、金の星)	10位	52 (68.4%)	11 (13.3%)
ともだち賛歌	14位	49 (64.5%)	27 (32.5%)
小さな世界	15位	48 (63.2%)	38 (45.8%)
たのしいね	16位	45 (59.2%)	34 (41.0%)
クラリネットこわしちゃった	19位	39 (51.3%)	0
空にらくがきかきたいな	20位	38 (50.0%)	20 (24.1%)
あらどこだ	20位	38 (50.0%)	30 (36.1%)

特に「やきいもグーチーパー」、「しゃぼんだま」、「クラリネットこわしちゃった」の3曲はうたわれなくなった。その要因は、題材が子どもの身近なものでないことや音程の隔たりが広いことである。

年齢別の特徴として、「とんとんとんとんひげじいさん」、「おおきな栗の木の下で」、「げんこつ山のたぬきさん」、「おはなしゆびさん」、「てをたたきましょう」、「大きなたいこ」、「水あそび」が未満児や3歳児を中心にうたわれていた。「おぼけなんてないさ」は4歳児や5歳児を中心にうたわれていた。

うたい継がれている子どものうたとして6位の「げんこつ山のたぬきさん」、18位の「なべなべそこぬけ」、20位の「おてらのおしょうさん」、23位の「かごめ」などのわらべうたや「水あそび」(明治34年、幼稚園唱歌)がある。小島(註2)は「かごめ、はないちもんめ、せっせっせつなど、古くからの歌を子どもたちは誰もごく自然にうたっているが、これこそがうたい継がれるべき日本の音楽の原点なのである。」と述べている。今日の子どもたちの生活環境や人間関係を考えると幼稚園・保育園でわらべうたをうたい継いでいく必要がある。

生活・遊びのうたの特徴として全曲が「常」(季節を問わず、いつもうたわれている)うたであることが調査からうかがえ知れる。

## II. 季節・行事・自然のうた

季節・行事・自然に関する提示曲(31曲)・自由記載曲(67曲)合計98曲は、全体の21.4%を占めた。そのうち過半数の幼稚園・保育園で使用されている子どものうたは次の19曲であった。(子どものうた分類別表2)

その中で1993年の調査においても、過半数の幼稚園・保育園で使用されていた子どものうたは16曲であった。(表中灰色で塗りつぶしたうた)

1位の「こいのぼり」(昭和6年、エホンショウカ ハルノマキ)は、今回の調査で1番多い275クラスで5月に行われる端午の節句のシーズンを中心にうたわれていた。79園の幼稚園・

多保田 治 江

保育園でうたわれ使用率も95.2%であった。1993年の調査においても2位で71園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率93.4%であったので変わらずによくうたわれている子どものうたとと言える。子どものうたとしては数少ない3拍子の曲でその他に「うみ」がある。

2位の「うれしいひなまつり」(昭和10年)は、二番目に多い261クラスで3月のひな祭りに向けてうたわれていた。子どものうたとしては数少ない短調のうたではあるが、78園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率も94.0%であった。1993年の調査においても「こいのぼり」と同位の2位(93.4%)と変わらずによくうたわれていた。

3位の「七夕さま」(昭和16年、うたのほん下)は、73園(88.0%)の幼稚園・保育園で七夕まつりに向けてうたわれていた。1993年の調査においても6位で64園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率84.2%と変わらずによく歌われていた。

「ジングルベル」、「アイスクリーム」、「すてきなパパ」の3曲が今回新しく加わった。一方、1993年の調査では過半数の幼稚園・保育園でうたわれていたが、今回の調査では姿を消した子どものうたは次の6曲である。

曲名	1993年	園数と使用率	2004年 園数と使用率
雪(明治44年、尋常小学唱歌)	14位	54 (71.1%)	7 (8.4%)
なみとかいから	16位	50 (65.8%)	36 (43.4%)
まっかな秋	18位	48 (63.2%)	0
うんどうかい	19位	46 (60.5%)	4 (4.8%)
ちいさい秋みつけた	20位	45 (59.2%)	2 (2.4%)
ゆきってながぐつすぎだつて	21位	42 (55.3%)	1 (1.2%)

「なみとかいから」を除く5曲が特にうたわれなくなった。子どもにとってイメージの持ちにくいうたや音程の隔たりの広いうたや同じ行事の歌の場合に分散化したものもある。運動会に關しての歌は「うんどうかいのうた」、「とびきり元気運動会」があった。

年齢別の特徴として、5位の「大きな古時計」、10位の「おもいでアルバム」、「一年生になったら」は主に5歳児にうたわれていた。

5位の「おしょうがつ」(明治34年、幼稚園唱歌)がうたい継がれている。

季節・行事・自然のうたの特徴として一部を除き、うたわれるシーズンが限定されていることである。

### Ⅲ. 動物となかま・植物・食べ物・乗り物のうた

動物となかま・植物・食べ物・乗り物に関する提示曲(40曲)・自由記載曲(65曲)合計105曲は、全体の22.9%を占めた。1993年の調査では過半数の幼稚園・保育園で使用されている子どものうたは37曲あったが、今回は次の27曲であった。(子どものうた分類別表3)

このジャンルの子どものうたは1993年の調査結果と合致し、27曲全てが過半数の幼稚園・保育園で使用されていた。(表中灰色で塗りつぶしたうた)

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて (5)

1位の「バスごっこ」は、80園の幼稚園・保育園でうたわれ「とんとんとんひげじいさん」と同位の1位で最も使用率が高く96.4%であった。1993年の調査においても2位で68園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率89.5%であったので変わらずによくうたわれている子どものうたと言える。1993年の時代と比べると通園バスを運行している園が増えたことも一因であろう。

2位の「かたつむり」(明治44年、尋常小学唱歌I)は梅雨のシーズンを中心にうたわれ、使用率92.8%であった。1993年の調査においては3位で67園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率88.2%と変わらずによく歌われていた。同じく2位の「とんぼのめがね」とともに通園や園庭で見かける身近な存在を題材とした子どものうたである。他にカエル・犬・蟻・小鳥を題材とした9位の「いぬのおまわりさん」、9位の「おつかいありさん」15位の「ありさんのおはなし」・「小鳥のうた」が使用されていた。

1993年の調査において1位で69園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率90.8%であったチューリップ(昭和7年、エホンショウカ ナツノマキ)は今回5位で75園の幼稚園・保育園でうたわれ使用率が90.4%と順位には違いがあったが、使用率では変わらずによく歌われていた。

一方、1993年の調査では過半数の幼稚園・保育園でうたわれていたが、今回の調査では姿を消した子どものうたは次の10曲である。

曲名	1993年	園数と使用率	2004年	園数と使用率
おんまはみんな	20位	53 (69.7%)	39	(47.0%)
アイスクリームのうた	20位	53 (69.7%)	3	( 3.6%)
ちょうちょう(明治14年、小学唱歌集初編)	22位	52 (68.4%)	4	( 4.8%)
おすもうくまちゃん	28位	43 (56.6%)	3	( 3.6%)
山のワルツ	28位	43 (56.6%)	29	(34.9%)
ぶんぶんぶん	28位	43 (56.6%)	4	( 4.8%)
はなのおくにのきしゃぽっぽ	32位	41 (53.9%)	23	(27.7%)
白熊のジェンカ	33位	40 (52.6%)	29	(34.9%)
カレーライス	34位	39 (51.3%)	1	( 1.2%)
はたけのポルカ	36位	39 (51.3%)	29	(34.9%)

「アイスクリームのうた」、「ちょうちょう」、「おすもうくまちゃん」、「ぶんぶんぶん」、「カレーライスのうた」の5曲がうたわれなくなった。「ちょうちょう」と「ぶんぶんぶん」は家族からも知ることができるうたであること、長いうたであること、子どもが興味を示さない題材であることがうたわれなくなった要因である。

年齢別の特徴として、5位の「チューリップ」、7位の「コンコンクシヤンのうた」・「どんぐりころころ」、9位の「いぬのおまわりさん」・「おつかいありさん」、11位の「こぶたぬきつねこ」、12位の「ぞうさん」、15位の「小鳥のうた」、19位の「お花がわらった」など未満児や3歳児を中心にうたわれていた。

うたい継がれている子どものうたとして2位の「かたつむり」(明治44年、尋常小学唱歌I)、

多保田 治 江

7位の「どんぐりころころ」(大正10年、かわいい唱歌)がある。

**おわりに**

音楽表現の基本は身体に備わった楽器すなわち声を用いたうたである。今回の小論では2003年9月から2004年8月の一年間に北陸三県(富山県・石川県・福井県)の幼稚園や保育園でうたわれた459曲の子どものうたのジャンル別考察と1993年のデータの比較検討を行った。1993年の調査では各ジャンルの曲数が均衡していた。しかし、今回の調査では生活・遊びのうたは増加した(あそびうたも範疇に入れたため)が、季節・行事・自然のうたや動物となかま・植物・食物・乗り物のうたが減少したために前回は716曲であったのに対し今回は459曲(マイナス257曲)であった。生活・遊びのうた(256曲)は新しく生活・遊びのうたの範疇に入れたあそびうた(98曲)を除いても3ジャンルの中で一番多く158曲あった。この傾向は子どものうたが生活のことばや遊びと深くかかわっていることを示唆していることだと思われる。

今後さらに、授業の教授法・実習・保育現場が求める保育者について研究を積み重ねていきたいと思う。

**附記**

ご協力をいただいた北陸三県の幼稚園・保育園の先生方に対し、貴重なる資料を得させていただきました感謝しております。





子どものうた別表2  
II 季節・行事・自然提示31曲・自由記載67曲

クラス数	題名	うたった時期			用いている園	使用率	幼稚園					保育園												
		4	5	6			未	3	4	5	未	3	4	5	未	3	4	5						
1	1位275 こいのぼり		4	5	6	3位79 (34.45)	95.2%	33	33	31	43	44	42	40	8	38	23	2	0	3	未5	34	35	45
2	2位261 うれしいひなまつり					4位78 (34.44)	94.0%	9	32	33	32	39	41	37	8	31	22	3	0	3	1	1	0	2
3	4位254 七夕さま		6	7		12位73 (30.43)	88.0%	12	28	28	28	37	40	40	10	32	15	5	0	1	1	1	1	1
4	7位222 あわてんぼうのサンタクロース				11	12	14位72 (29.43)	86.7%	6	22	25	22	30	39	36	42	4	23	12	6	1	0	1	0
5	19位191 うみ		6	7	8	22位68 (26.42)	81.9%	4	22	19	17	32	35	32	30	3	20	11	6	1	4	0	1	1
	31位146 大きな古時計	常	5	6	7	22位68 (30.38)	81.9%	4	14	19	30	5	15	25	34	3	3	10	8	0	1	1	0	1
	16位202 おしやうがつ				12	27位67 (24.43)	80.7%	5	23	23	21	28	37	36	29	4	21	15	9	0	2	0	1	1
8	11位210 まゆまき				1	29位66 (27.39)	79.5%	7	18	20	22	37	39	35	34	3	26	14	4	0	1	2	1	0
9	20位183 おかあさん		4	5	6	33位65 (26.39)	78.3%	1	26	20	18	28	26	27	31	4	11	14	10	0	1	0	2	1
10	46位125 おもいでのアルバム				2	33位65 (26.39)	78.3%	5	12	14	26	6	15	16	35	1	3	7	9	0	1	1	0	2
	27位165 雪のペンキやさん		12	1	2	35位64 (25.39)	77.1%	1	21	18	16	23	29	29	24	5	13	10	6	2	0	1	0	1
12	79位 一年生になつたら				1	38位61 (23.38)	73.5%	5	1	2	26	0	4	7	38	1	0	0	4	0	0	1	1	4
13	24位169 どけいのうた	常	5	6	7	42位60 (22.38)	72.3%	3	21	14	14	24	32	34	25	3	12	7	7	1	1	0	3	0
14	26位168 ジングルベル				11	46位58 (21.37)	69.9%	3	16	19	20	25	26	27	32	3	18	11	3	0	2	0	1	1
15	42位132 アイスクリーム	常	4	5	6	50位56 (20.36)	67.5%	2	13	15	13	20	25	22	21	3	11	5	1	0	5	1	1	3
16	46位125 雪のごぼうず		12	1	2	47 (27.20)	56.6%	2	13	11	7	24	28	21	19	1	9	2	5	1	0	3	1	0
17	96位 カレンダーマーチ	常	4		6	46 (22.24)	55.4%	3	14	14	26	1	5	15	19	2	1	10	3	0	1	1	1	
18	113位 すてきなパパ	常			5	43 (15.28)	51.8%	1	18	18	18	9	16	15	16	2	6	12	6	0	1	0	1	
19	86位 たき火		9	10	11	12	1	2	9	6	14	8	15	16	17	0	2	1	5	0	1	0	1	

保育者養成における子どものうたの取り扱いについて (5)

子どものうた別表3  
Ⅲ動物となかま・植物・食べ物・乗り物提示40曲・自由記載65曲

クラス数	題名	うたった時期	用いている園	幼稚園										保育園									
				未	3	4	5	未	3	4	5	未	3	4	5	未	3	4	5	未	3	4	5
1 3位	259 バスごっこ	4 5 6 7 9 10 11	3 1位	80 (35 45) 96.4%	10 34	28 27	40 43	36 41	10 32	16 3	0 3	0 3	2 1	1 0	1 1								
2 6位	226 かたつむり	5 6 7	6位	77 (32 45) 92.8%	10 28	22 22	33 39	40 32	6 28	12 3	0 6	0 1	2 3	0 2	4 0								
5 5位	241 とんぼのめがね	6 7 8 9 10 11	6位	77 (34 43) 92.8%	11 33	28 24	35 40	35 35	7 31	16 3	2 0	0 1	2 4	2 0	1 0								
4 12位	209 かえるの合戦	4 5 6 7	9位	76 (28 44) 91.6%	10 24	19 19	37 38	36 28	5 22	12 5	0 7	3 3	0 1	1 1	1 0								
5 17位	197 雨ふりくまの子	4 5 6 7 8	14位	72 (29 43) 86.7%	5 19	27 18	28 33	33 34	4 17	11 8	0 1	0 3	1 0	0 2	3 1								
17位	197 チューリップ	4 5 6 6	3 10位	75 (29 46) 90.4%	10 29	15 8	42 38	30 25	4 22	4 1	1 5	0 1	0 1	5 8	6 0								
7 22位	172 コシコシクシクシのうた	常 5	16位	71 (29 42) 85.5%	5 22	13 11	37 33	28 23	2 20	7 1	0 1	0 1	0 1	2 9	0 1								
13位	208 どんぶりころころ	9 10 11	16位	71 (35 36) 85.5%	13 31	27 21	35 32	24 25	7 21	13 0	1 0	0 3	0 1	2 7	3 0								
9 32位	145 いぬのおまわりさん	4 5 6 7 10 11 12 1 2 3	18位	69 (27 42) 83.1%	8 21	11 8	40 28	17 12	1 10	5 1	0 4	0 1	4 12	1 1	2 0								
37位	139 おつかいありさん	4 5 6 7 8 9 11 2	18位	69 (30 39) 83.1%	5 27	12 5	32 29	17 12	0 10	1 1	0 2	0 1	2 9	0 1	9 6								
11 38位	138 こぶたぬきつねこ	4 5 6 8 9 10 11 12 1 2	22位	68 (24 44) 81.9%	6 20	7 8	41 25	17 14	3 10	3 0	0 4	0 1	1 9	0 2	0 1	1 0							
12 99位	140 ぞうさん	4 5 7	27位	67 (24 43) 80.7%	7 19	2 2	40 18	5 6	1 2	1 0	0 1	0 1	1 14	0 2	1 1								
13 35位	140 きのこ	6 7 9 10 11 2	29位	66 (31 35) 79.5%	2 16	24 21	13 23	20 24	3 6	11 4	0 2	0 2	0 2	1 3	1 1								
14 24位	169 まつぼっくり	9 10 11	36位	63 (20 43) 75.9%	3 18	13 9	32 36	29 29	2 19	3 4	0 2	0 2	0 1	1 5	0 1								
15 35位	140 ありさんのおはなし	4 5 6 7 8 9	38位	61 (21 40) 73.5%	3 20	12 7	22 32	23 21	1 13	1 5	1 2	1 3	0 1	4 1	1 0								
44位	126 小鳥のうた	常 4 5 6	3 38位	61 (29 32) 73.5%	7 26	11 10	25 19	18 10	3 5	2 2	0 3	1 7	0 4	0 1	4 1								
17 46位	125 山の音楽家	常 4 5 6 7 9 10 11 12 1 2 3	42位	60 (25 35) 72.3%	4 15	19 14	19 24	14 16	0 7	7 2	0 1	0 1	0 2	2 5	0 1								
18 30位	151 小さなかわ	常 4 5 6	55 (21 34) 66.3%	3 18	19 12	25 30	23 21	2 11	7 6	0 4	0 2	1 1	0 4	7 1	2 0								
19 101位	101 お花がわらった	常 4 5 6	54 (21 33) 65.1%	3 21	5 2	26 22	16 9	0 6	2 1	0 3	0 1	0 6	0 1	0 1	3 12								
20 116位	116 とんでったバナナ	常 4 5 6 7 8 9	54 (22 32) 65.1%	1 11	12 14	17 22	22 17	1 7	6 6	0 2	0 2	0 4	0 1	0 1	1 2								
21 106位	106 アイアイ	常 4 5 6 7 8 9 10 11 12	53 (18 35) 63.9%	5 16	10 3	31 18	13 10	0 7	1 0	0 2	0 2	4 3	0 2	8 2	1 1								
22 49位	121 こおろぎ	8 9 10	48 (17 31) 57.8%	1 14	7 12	18 25	20 24	1 11	4 6	0 4	0 4	0 2	0 2	6 0	0 1								
23 97位	97 やきさんゆうびん	常 4 5 6 9 11 12 1 2 3	47 (18 29) 56.6%	3 15	7 9	18 14	15 16	1 6	5 2	0 1	1 0	0 1	0 2	0 2	0 1								
24 87位	87 トマト	常 4 5 6 7 8	45 (14 31) 54.2%	1 8	5 2	20 20	16 15	1 10	0 2	0 2	0 2	0 2	0 2	2 4	1 0								
89位	緑のくまさん	常 4 5 6 8 9 10 11 12	45 (16 29) 54.2%	1 9	10 11	10 15	18 15	0 3	6 4	0 3	0 2	1 0	0 1	0 1	2 3								
26 103位	103 でぶいもちゃんちびいもちゃん	9 10 11	44 (23 21) 53.0%	3 19	14 15	10 13	13 16	3 5	7 5	0 1	0 1	0 2	0 2	2 0	2 2								
27 57位	57 かわいひかくれんぼ	常 4 5 6 1	42 (13 29) 50.6%	1 12	5	25 10	2 2	0 1	0 1	0 1	0 1	0 6	0 1	5 1									

多保田 治 江

- 註1 多保田治江著 「保育者養成における子どものうたの取り扱いについて4」  
北陸学院短期大学紀要第36号 2004年
- 註2 小島美子著 「日本童謡音楽史」 第一書房 2004年

**参考文献**

- 井上 武士編 「日本唱歌全集」 音楽之友社 1983年
- 河合隼雄・阪田寛夫・谷川俊太郎・池田直樹著 「声の力 歌・語り・子ども」 岩波書店 2002年
- 多保田治江著 「保育者養成における子どものうたの取り扱いについて2」  
北陸学院短期大学紀要第26号 1994年
- 中川ひろたか著 「中川ひろたかグラフィティ 歌・子ども・絵本の25年」 旬報社 2003年
- 三瓶政一朗編 「日本童謡全集」 音楽之友社 1980年